

パレスチナ支援調整委員会（AHLC）閣僚級会合
河野大臣発言（要旨）

- 日本は二国家解決を支持し、パレスチナの国家建設を支援。日本は、「平和と繁栄の回廊」構想とその旗艦事業であるジェリコ農産加工団地（JAIP）を推進。ICT 分野におけるパレスチナ人の活躍を促進するため、能力強化を支援する。
- 日本は今月、ジェリコで ICT コンペを開催。100 人以上の参加者が ICT 技術とアイデアを競った。機会を探している優秀なパレスチナ人の若者は多く、国際社会はそうした人々に機会を提供することができる。
- ガザの状況から目を背けてはならない。日本は、人道支援やガザ淡水化プラント等のインフラ支援を継続。太陽光発電施設の設置や、教育分野での支援を実施予定。
- 日本はアジア諸国の対パレスチナ支援を動員するため、CEAPAD（パレスチナ支援のための東アジア諸国会合）を開催した。日本は UNRWA を支援し、パレスチナ難民を助けるために UNRWA と協力するよう各国に求めている。